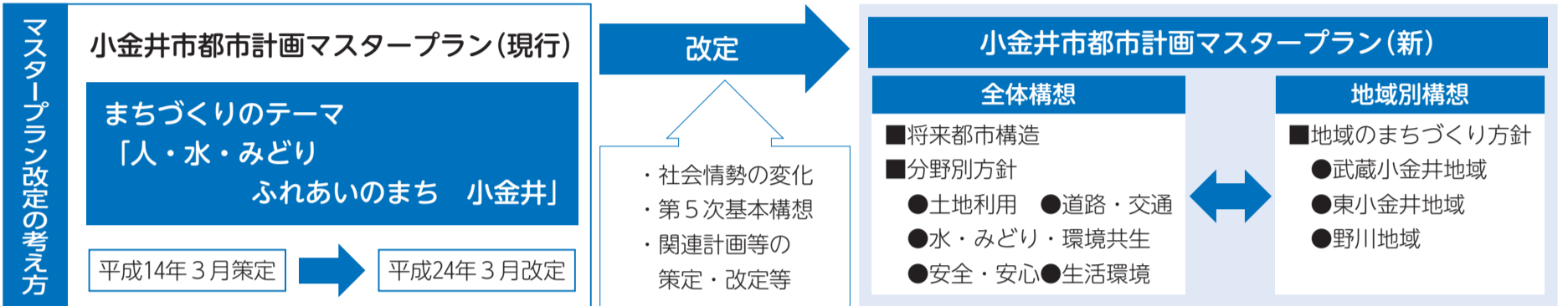


## 小金井市都市計画マスタープランの見直しを行っています!

都市計画マスタープランは、おおむね20年後の都市の将来像やまちづくりの基本的な考え方を示すものです。  
小金井市都市計画マスタープランは、平成14年3月に策定され、20年が経過しようとしています。



	令和元年度	令和2年度	令和3年度
今後の進め方	全体構想の検討		都市計画マスタープラン 素案作成 → 案作成 → 完成
	<p>市民協議会 第1回：8月1日(土) 第2回：9月12日(土) 第3回：9月26日(土)</p>	<p>第1回～3回 まちづくりサロン</p> <p>パブリックコメント</p>	<p>第1回～3回 市民協議会</p> <p>パブリックコメント</p>

### 市民参加

- 市民協議会**  
市民参加者を募り、小金井市のまちの全体の内容と個別具体のテーマについて、ワークショップ形式で意見交換を行います。
- 中学生検討会**  
市内の中学生を対象として、将来を担う若い世代に将来のまちを思い描いてもらうための検討会を開催します。  
※中学生検討会の開催時期・内容については、現在、未定となっています
- まちづくりサロン・市民説明会**  
誰もが自由に参加できる場として、開催します。現在のまちづくりの状況やまちの将来像の説明、策定委員会や市民協議会等の検討状況を発信していきます。
- パブリックコメント**  
市民の皆さんの意見を広く募集するため、市ホームページ等において、小金井市都市計画マスタープランの見直しに関するご意見を募集します。

### 策定体制

- 庁内検討委員会**  
庁内職員で構成
- 策定委員会**  
学識経験者、団体代表、公募市民等で構成

小金井市都市計画マスタープランの総合的な見直しを行うため、将来の皆さんのまちがどうあるべきか、また、どのようなまちづくりを進めるべきかを市民の皆さんと一緒に検討していきたいと考えています。

問 都市計画課都市計画係 (☎042-387-9859)

### 自然・まち・暮らしが調和するまちづくり

小金井市のまちづくりは、もっと住みたいと思えるような快適で魅力あるまちづくりの推進に取り組んでおり、人々の利便性、防災、環境、バリアフリー等のさまざまな観点で事業を進めてまいりました。

JR武蔵小金井駅南口周辺では、昭和40年代から永きにわたってまちづくりの検討が進められてきました。平成23年度末に完成した第1地区の再開発事業に続き、その南側の第2地区でも再開発事業が進められ、令和2年5月、新たなまち、武蔵小金井シティクロスが誕生しました。同年6月30日には、商業施設、SOLOA武蔵小金井クロスがグランドオープンを迎え、多くの来場者によるにぎわいを見せています。この第2地区の完成により、実に40年以上にわたる武蔵小金井駅南口地区のまちづくりが、実を結びました。新たに誕生したこのまちが、人々が行き交うにぎわいの拠点として、将来にわたり皆様に愛され、発展して行くことを心より願っています。

武蔵小金井駅北口につきましても、駅前にふさわしいにぎわいの拠点の再生に向けて、再開発等によるまちづくりの検討が進められており、駅前地区の魅力の向上をめざしています。

東小金井駅北口で進められている土地区画整理事業では、交通広場にバスシェルターを設置し、利用者の方の利便性が向上しました。今年度も、道路の電線地中化等の工事を進めてまいります。また、コミュニティバス再編事業も進めており、運行ルート等の総合的な見直しを行い、市民の皆様の利便性、快適性の向上に努めてまいります。

市では、基本構想に即した魅力的なまちづくりの実現に向け、おおむね20年後の小金井市のまちづくりの将来像を示すものとして、「小金井市都市計画マスタープラン」を平成14年3月に策定し、平成24年3月に一度見直しを行い、計画に基づき、まちづくりを進めてきました。当初の都市計画マスタープランを策定した20年前とは、街が大きく変化してきていることを実感していただいているところではないかと思えます。そして、今後、さらなる20年後の小金井市のまちづくりの将来像を示すものとして、「小金井市都市計画マスタープラン」の見直しを行います。

「誇りの持てる小金井」、「住み続けたいと願われる小金井」、「市民力・地域力がもっと活かされるまち小金井」を作り上げるために、市民の皆様と共に取り組んでまいります。

小金井市長 西岡真一郎